

「グローバル人材の育成に向けたESDの推進事業」活動報告会

1月26日(月)に文部科学省において、「グローバル人材の育成に向けたESD推進事業」活動報告会が開催されました。報告会では、ESDコンソーシアムの指定を受けた宮城教育大学、金沢大学、三重大学、奈良教育大学の4大学、大牟田市教育委員会が活動の成果と課題を報告し、質疑応答を行いました。講評では、大牟田市教育委員会のESDの裾野を広げるためのアイデアや具体的な活動について、文部科学省からも高い評価をいただきました。これからも、活動を高く評価していただいたことを励みに、更なるESDの普及・発展を目指してまいります。



平成26年度 大牟田市ユネスコスクール子どもサミット



1月10日(土)にユネスコスクール子どもサミットが開催されました。今回は、島根県大田市立大森小学校、宮崎県綾町立綾中学校からも児童生徒のみなさんをお招きしました。来賓では、文部科学省 大臣官房付 秋葉 正嗣様をはじめ教育委員の方々、福岡教育大学教授石丸哲史先生に参加していただき、石丸先生からは取組に対する講評をしていただきました。

地球みんなのためのプログラム 発信します！

- ① 羽山台小学校
- ② 倉永小学校「倉永ふるさと大発見」
- ③ 天領小学校「天領から見てきた大牟田のまちづくり」
- ④ 島根県大田市立大森小学校

「石見銀山愛護少年団活動を発展させた
世界遺産学習の取組」

地球の未来をつくる学習で交流しましょうつながりましょう

- ⑤ 船津中学校「私たちにできる【生き生きまちづくり】」
 - ⑥ 甘木中学校「つなごう明日へ」
 - ⑦ 宮崎県綾町立綾中学校
- 「宇宙一すてきな綾中の創造にむけて
～持続可能な社会の担い手をめざして～」

スライドショーでは、各学校の取組を紹介しました。どの学校もすばらしい作品でした。ご協力ありがとうございました。

【発表の様子】



大牟田市立勝立中学校の実践

地域に根ざした総合的な学習の時間の実践を通して

本校ではESDの視点を取り入れ、総合的な学習の時間の目標である、「主体的な学習者」を育成するために、身近な地域の課題を取り上げています。そのために、以下の流れで学習活動を進めています。まず、外部講師を招いて「勝立地区の自然と歴史探訪」をおこない、各自のテーマを設定しました。次に、図書やインターネット等をつかって調べ学習を行いました。さらに、外部講師を招いて、テーマに関する質問を行い、各自のテーマについて、整理しまとめました。最後に、パワーポイントを用いてプレゼンテーションを作成し、保護者や地域に発信する場を設定し、発信してまいりました。これからも、身近な地域の課題を取り上げ、ESDを推進していきます。



土穴のエノキの大きさを実感するために
みんなで囲む

大牟田市立駿馬南小学校の実践

短くも楽しい時間を一緒に過ごした「一人暮らし高齢者訪問」を通して

本校の5・6年生は、大好きな校区が高い高齢者率であるという課題に気付く、今の自分たちにできることの1つとして、校区にお住まいの一人暮らし高齢者宅を訪問しました。そして、お一人お一人にこの校区をつくらせてくれたことへの感謝の気持ちを伝えました。

子どもたちからは、以下の感想が聞かれました。「一人でも楽しみを見つけて生活されていた。心が強いなあと思った。」「これからは、もっと自分からあいさつをしたい。」など

このような取り組みを通して、「人と人とのつながりの大切さ」を学んでいる子どもたちです。

